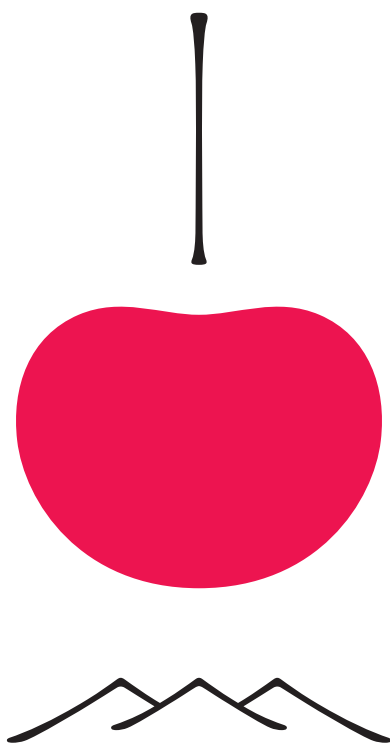




紅 が や
王 た ま

ロゴマニュアル

シンボルマーク

山形が誇る大きな一粒。太陽のように大きな一粒と山形を代表する出羽三山を表しています。

1. 多色表現



BENIOU BLACK

CMYK K 100%

RGB R 0% G 0% B 0%

HTML #000000

PANTONE BLACK 3C



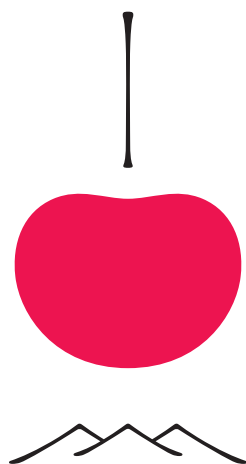
BENIOU PINK RED

CMYK M 100% Y 60%

RGB R 229% B 77%

HTML #e5004d

PANTONE 192C



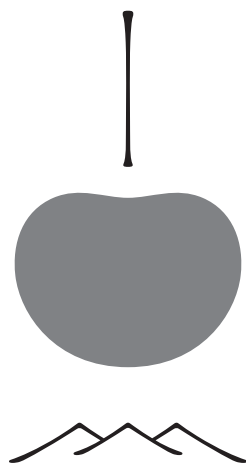
2. 単色表現



K 100%



K 60%



ロゴタイプ

1を基本形とし、表示する場所の条件によって、2、3の組み方を使用することも可能です。

1. 基本形

紅 が や
王 た ま

2. 縦組み

や
ま
が
た
紅
王

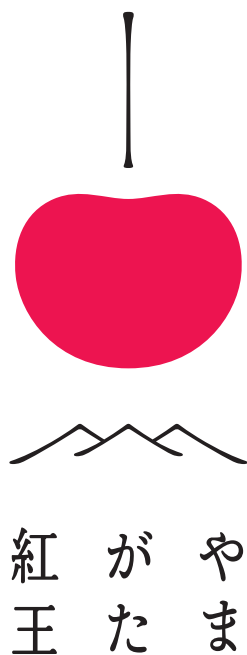
3. 横組み

や ま が た 紅 王

シンボルマーク + ロゴタイプ

1 の基本形の組み方を使用し、表示する場所の条件によって、
2、3 の組み方を使用することも可能です。

1. 基本形



2. 縦組み



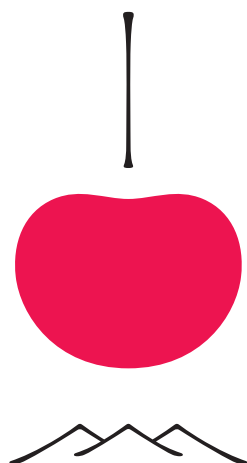
3. 横組み



シンボルマーク + ロゴタイプ + 英字併記

1 の基本形の組み方を使用し、表示する場所の条件によって、
2、3 の組み方を使用することも可能です。

1. 基本形



紅 が や
王 た ま

YAMAGATA BENIOU

2. 縦組み



や
ま
が
た
紅
王

YAMAGATA
BENIOU

3. 横組み



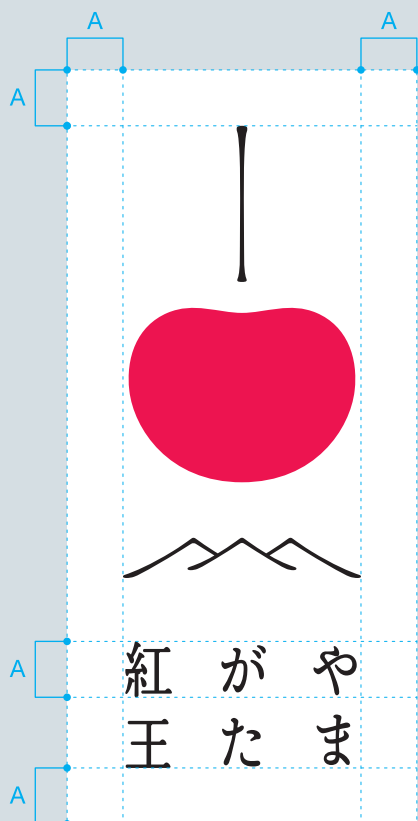
やまがた紅王

YAMAGATA
BENIOU

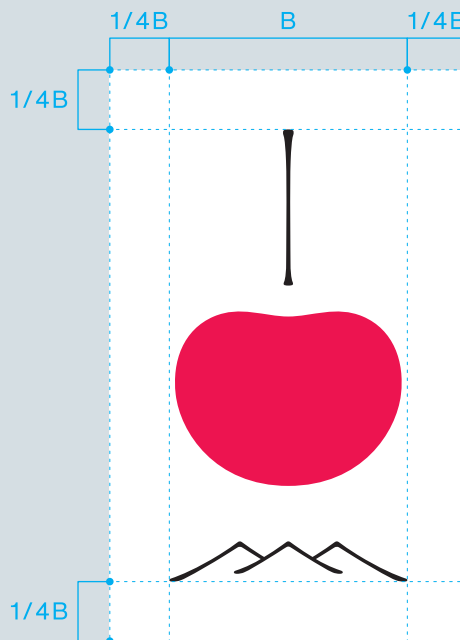
アイソレーション／不可侵領域

ロゴタイプ「紅」の天地幅を基準Aとし、下記に示す比率の空白を天地左右に設けてください。シンボルマークのみでの表示の場合のみ、シンボルマークのさくらんぼの左右幅を基準Bとし、下記に示す比率の空白を天地左右に設けてください。

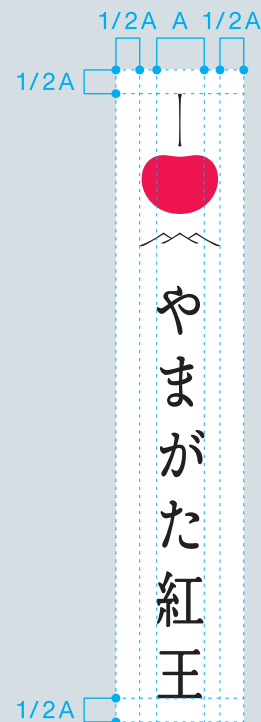
1-1. 基本形



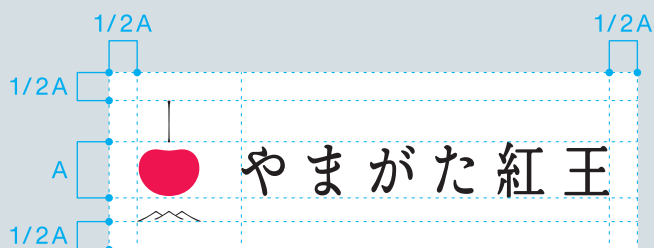
1-2. シンボルマーク



2. 縦組み



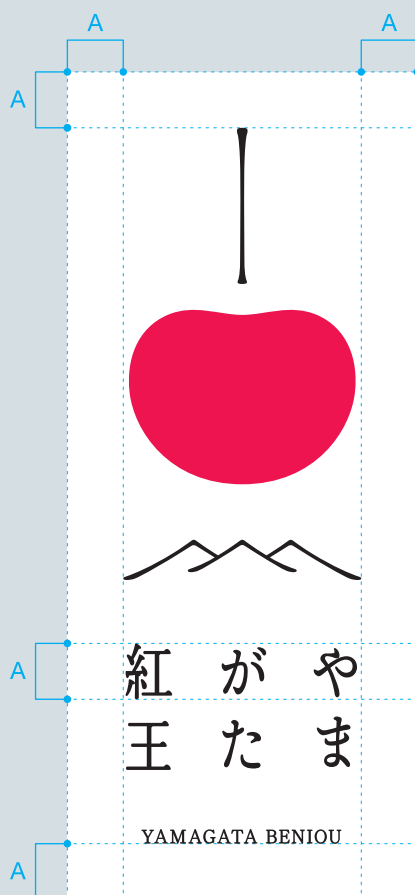
3. 横組み



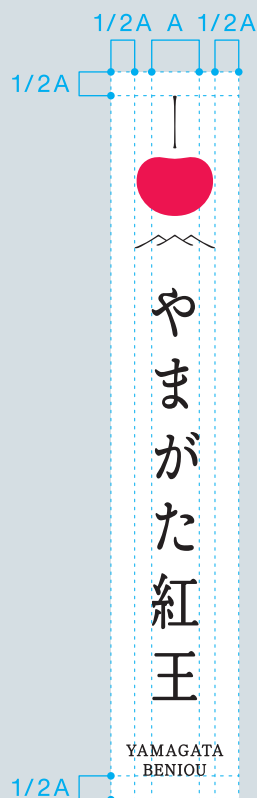
アイソレーション／不可侵領域 + 英字併記

ロゴタイプ「紅」の天地幅を基準Aとし、下記に示す比率の空白を天地左右に設けてください。シンボルマークのみでの表示の場合のみ、シンボルマークのさくらんぼの左右幅を基準Bとし、下記に示す比率の空白を天地左右に設けてください。

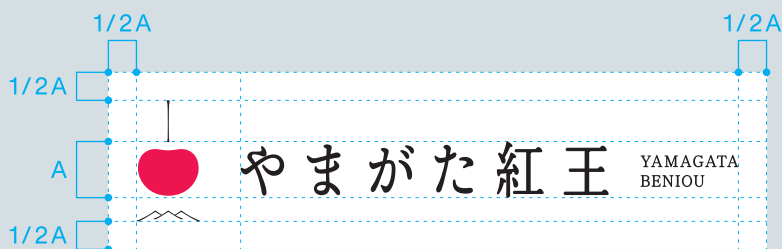
1-1. 基本形



2. 縦組み



3. 横組み



シンボルマーク + 最上級規格ロゴマーク（シール）

1 を基本形とし、表示する場所の条件によって、2、3 の組み方を使用することも可能です。

1. 基本形

メインロゴ



サブロゴ

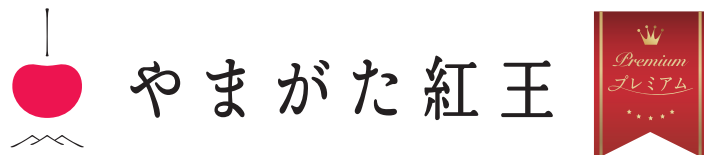


最上級規格のロゴマークは、不可侵領域の規定にかかわらず、シンボルマークやロゴタイプに重ならないように配置してください。
シンボルマークのみにメインロゴ（日本語表記）、
シンボルマーク＋ロゴタイプにはサブロゴ（英字表記）を組み合わせることが可能です。

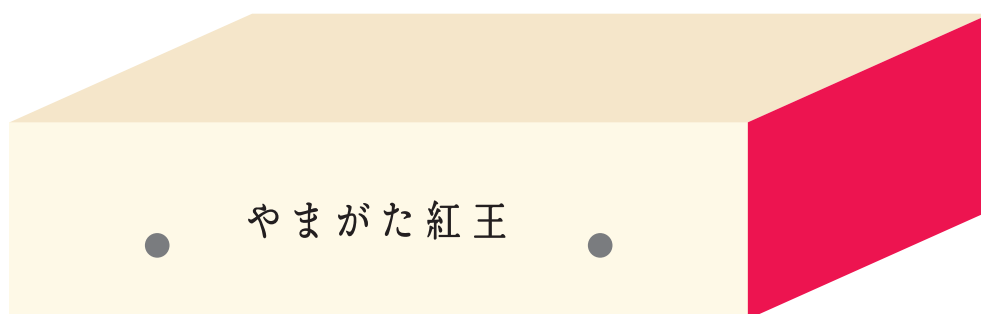
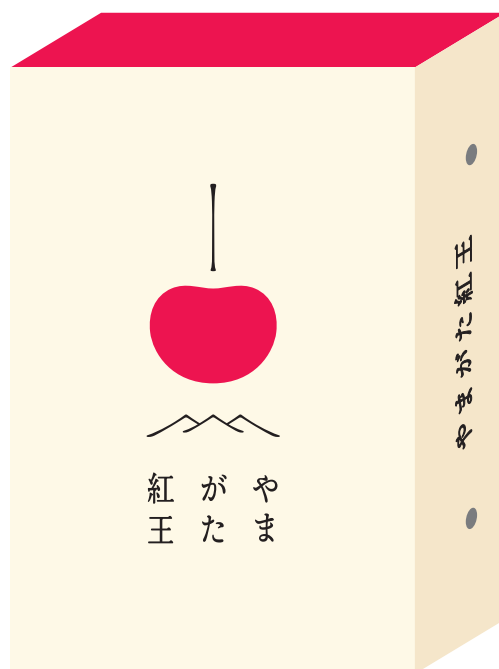
2. 縦組み



3. 横組み



ブランドコンセプトデザイン



使用上の注意

山形県では、「やまがた紅王」のイメージを統一し、全国にアピールすることを目的にロゴタイプ、シンボルマークを策定いたしました。このシンボルマーク等を効果的に活用していくために、一定の基準を設けた手引き書です。使用方法等に従いご活用ください。

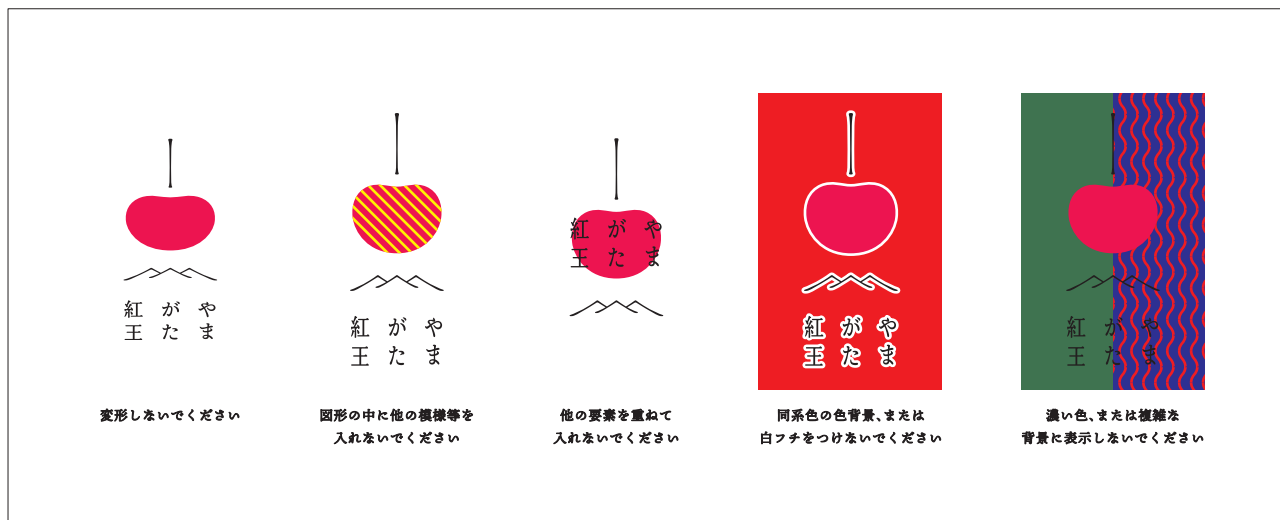
果実の品質基準

1. 「やまがた紅王」：‘山形C12号’のうち果実横径25mm(2L)以上かつ、着色程度が50%(丸秀)以上
2. 「やまがた紅王 プレミアム」：果実横径31mm(4L)以上かつ、着色程度が80%(特秀)以上

使用方法

1. ロゴタイプ等を使用する場合は、『『やまがた紅王』ロゴマーク等使用管理要綱』に従い、事前に使用申請が必要です。
2. ロゴタイプ等を使用する際は、以下のことを守ってください。
 - (1) ロゴタイプ・シンボルマーク等を変形したり、または他の図形や文字と重ねて使用しないでください。
 - (2) ロゴタイプ・シンボルマークの色は、原則として指定のカラーを使用してください。
ただし、印刷物等の仕様によっては、イメージを損なわない範囲において、他の色を使用しても差し支えありません。

使用禁止例



ロゴタイプ、シンボルマークに関する一切の権利は山形県に帰属しています。